

第25回 日本IVF学会（JSAR）プログラム

テーマ：進化する生殖医療 ～25年の歩みと未来を見据えて～

2022年10月15日（土曜日） 主催：英ウイメンズクリニック（副会長：荻口昭次）

第1会場					
時間	区分/テーマ	演題	演者	座長	専門医機構領域講習受講単位
11:00～	レジストレーション				
11:40～	開会の辞	柴原浩章 会長・荻口昭次 副会長			
11:45～12:45	ランチョンセミナー	Individualized dosing algorithm can work in real clinical practice? 日本での実臨床におけるビッグデータ - ART登録研究のup to date -	David Sebastian Sauer, Center for Reproductive Medicine and Endocrinology, Frankfurt, Germany 桑原 章 (レディスクリニックコスモス 院長)	竹内一浩 (医療法人仁知会 竹内レディースクリニック 理事長・院長)	○
12:45～12:55	休憩				
12:55～13:40	特別講演-1	生殖医療と遺伝	澤井英明 (兵庫医科大学病院 遺伝子医療部 教授)	中岡義晴 (IVFなんばクリニック 院長)	
13:40～14:25	特別講演-2	ART妊娠の周産期医療における問題点	谷村憲司 (神戸大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター 准教授)	池田智明 (三重大学大学院医学系研究科産科婦人科学 教授)	
14:30～16:00	シンポジウム I 「多様性が求められる未来のARTについて」	妊娠率を向上させる未来のART 産婦人科出身造血幹細胞研究者が想造する未来医療 生殖医学の基礎研究や最新技術から見える未来 不妊症看護認定看護師が考えるY.Z世代への生殖看護	向田哲規 (広島HARTクリニック 理事長・院長) 宮西正憲 (神戸大学大学院医学研究科内科系講座 特命教授) 大月純子 (岡山大学生殖補助医療技術教育研究センター・岡山大学大学院環境生命科学研究学域 准教授) 小松原千咲 (IVF大阪クリニック 看護部長)	吉田仁秋 (仙台ARTクリニック 理事長) 古井憲司 (医療法人愛育会クリニックママ 理事長)	○
16:00～16:15	休憩				
16:15～17:55	日本臨床エンブリオロジスト学会「培養環境を考える」	培養環境におけるミネラルオイルの役割とクオリティコントロールの要点 精子DNA断片化が不妊治療に与える影響 培養環境における揮発性有機化合物 (VOC) の影響 Growth factor添加培養液の特徴と有効性について	八尾竜馬 (扶桑薬品工業 (株) 研究開発センター 上席研究員) 武内大輝 (三重大学大学院医学系研究科産科婦人科学 助教) 藤村佳子 (高崎ARTクリニック 培養室 室長) 泊 博幸 (アイブイエフ詠田クリニック 副院長・培養部長)	沖津 撰 (楠原ウイメンズクリニック 培養室長) 菊地裕幸 (仙台ARTクリニック 培養室長)	

第2会場	
時間	区分/テーマ
13:00～16:00	口頭演題発表
16:15～17:10	理事会
神戸ポートピアホテル・大和田の間	
18:30～	情報交換会

2022年10月16日（日曜日） 主催：兵庫医科大学医学部産科婦人科学講座（会長：柴原浩章・副会長：福井淳史）

第1会場					
時間	区分/テーマ	演題	演者	座長	専門医機構 領域講習 受講単位
8:00~	レジストレーション				
8:30~10:00	シンポジウム 2 「卵巣移植 ~世界の現状からみたわが国の課題~」	卵巣移植~国内外の比較~	京野廣一（京野アートクリニック 理事長）	京野廣一（京野アートクリニック 理事長） 木村文則（奈良県立医科大学産婦人科 教授）	○
		ガラス化法による凍結卵巣組織移植後の妊娠を経験して	原 鏡児（県立広島病院 生殖医療科・ゲノム診療科/広島中央通り 産科）		
		緩慢凍結法による凍結卵巣移植	塩田恭子（聖路加国際病院女性総合診療部）		
		当科における卵巣移植の現状と課題	脇本 裕（兵庫医科大学医学部産科婦人科学講座 講師）		
10:00~10:10	休憩				
10:10~10:40	特別講演-3	日本IVF学会、25年間の歩みと未来	森本義晴（医療法人三慧会 HORACグランフロント大阪クリニック 理事長・院長）	石川元春（いしかわクリニック 理事長・院長）	
10:45~11:05	理事長講演	「日本IVF学会の魅力」	塩谷雅英（英ウイメンズクリニック 理事長）	山下正紀（山下レディースクリニック 理事長・院長）	
11:10~11:40	会長講演	「進化する生殖医療」と未来への課題 ~次世代を担うARTistsへのメッセージ~	柴原浩章（兵庫医科大学医学部産科婦人科学講座 主任教授）	榎原久司（大分大学 名誉教授）	
11:40~12:10	昼食休憩				
12:10~12:55	特別講演-4	保険診療時代に即応した「男性不妊診療開始のA to Z」	岡田 弘（獨協医科大学 名誉教授）	村上 節（滋賀医科大学産科婦人科学講座 教授）	
13:00~13:20	年次総会および優秀演題表彰				
13:25~14:10	特別講演-5	受精から捉える成育医学への応用研究の展開	阿久津英憲（国立成育医療研究センター再生医療センター 生殖医療研究部 部長）	細井美彦（近畿大学 学長）	
14:15~15:45	シンポジウム 3 「これからのIVF-ETに必要な個別化治療」	MRIによる子宮評価をもとに行うARTの個別化治療	徳永義光（医療法人杏月会 空の森クリニック 理事長）	福田愛作（IVF大阪クリニック 院長） 福井淳史（兵庫医科大学医学部産科婦人科学講座 准教授）	○
		子宮および末梢血NK細胞におけるGM-CSF産生と胚培養液選択	浮田祐司（リプロダクション浮田クリニック 院長）		
		What's Next? スマートタイムラプスが導く個別化ART戦略	安藤寿夫（豊橋市民病院 総合生殖医療センター センター長）		
		子宮内膜受容能検査補正後の着床不全から学んだ個別化胚移植	川井清孝（亀田IVFクリニック 幕張 院長）		
15:50~16:00	閉会の辞	福井淳史 副会長・中岡義晴 次期会長			

第2会場	
時間	区分/テーマ
8:30~11:30	口頭演題発表